

一般社団法人岐阜県動物愛護ネットワーク会議 2023年度 事業報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

1. 事業の目的

＜定款第4条＞

当法人は、動物愛護活動に関係するボランティア団体、個人ボランティア等が、非営利活動の中で相互に連携し合い、人と動物が共存する快適な社会づくり及び、災害時の被災動物救護活動を推進することを目的とする。

2. 事業の一覧

一般社団法人岐阜県動物愛護ネットワーク会議が実施する事業は以下の通りである。

＜定款 第5条＞

- 1) 社会の中における人と動物の適正飼育の啓発活動
- 2) 災害時における被災動物の救援・救護の活動
- 3) 多頭飼育崩壊の救援等、生活困窮者のペット飼育問題の解決にあたる活動
- 4) 会員の知識向上を目的とする研修会の実施
- 5) 会員同士の親睦を深め、情報交換・協力体制づくりのための交流会の実施
- 6) その他、当法人の目的達成のために必要と認める活動

3. 個別の事業内容について

社会の中における人と動物の適正飼育の啓発活動

1. 動物愛護フェスティバルin岐阜(令和5年9月22日)において出展し、多頭飼育崩壊に関する現状を中心とした啓発活動を行った。

災害時における被災動物の救援・救護の活動

1. 令和6年能登半島地震の発生に関連し、会員が被災地への物資支援・猫の捕獲移送等を実施した。

多頭飼育崩壊の救援等、生活困窮者のペット飼育問題の解決にあたる活動

1. 『生活困窮ペット飼育者支援制度(令和5年2月19日施行)』に基づき、会員が、社会福祉支援者等と協働して行う、生活困窮ペット飼育者への獣医療支援活動に関し、7件、75頭分、512,000円の支援を行った。

会員の知識向上を目的とする研修会の実施

1. 実施していない

会員同士の親睦を深め、情報交換・協力体制づくりのための交流会の実施

1. オンラインチャットを活用し、会員同士の日常的な情報交換を行った。
2. オンラインミーティングを実施し、意見交換、問題の共有を図った。

その他、当法人の目的達成のために必要と認める活動

1. ホームページを改定し、当法人の活動の周知および会員募集を行った。